

勿来 同窓会報

第61号

発行 者
勿来高等学校
同 窓 会

いわき市勿来町
窪田町通2の1
県立勿来高等
学 校 内

改姓・勤務先・住所
変更は速やかに事務
局までご連絡下さい。

TEL (0246)
65 - 2221

卒業生の皆さんへ

同窓会会長 磐 前 康 雄
(昭和五十七年卒業)

卒業生の皆さんは、本校所定の課程を立派に修了され、本日晴れて卒業を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。

新時代を乗り越えて行く皆さんには、「体力面・精神面」で頑張ってください。

社会に出れば、様々な困難にぶつかります。人生の転機もやって来ます。そんな時は模索しながら社会の変化に対応するたくましさ・体力を持ち、本校で身につけた知性と教養をもとに、強い意思と若さで切り開いて行なって欲しい。

また、いわき支援学校くぼた校と勿来高校が互いを尊重して共に学ぶ取り組みも年を重ねるごとに充実し、この素晴らしい環境で学んだ皆さんは、共生社会の担い手として大いに期待されています。



三年間の高校生活の中の体験はきっと社会の役に立つはず。社会の為、地域の為に活動して下さい。

最後になりましたが、皆さんの新しい門出に当たり、輝かしい前途を心から祝福いたしますとともに、同窓会と母校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

発刊に寄せて

校長 櫻 田 涉

はじめに、同窓会員の皆様におかれましては、本校の諸活動に対しまして、日頃より温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、学校教育法施行規則の改定に基づき、県教委は各高校のスクールミッションを再定義するとともに、各高校では三つのポリシーを策定、公表することとなりました。

スクールミッションとは各高校の存在意義や社会的役割

を定義したものです。昨年度公表され、勿来高校の役割については同窓会報の前号でお伝えした通りです。

今年度、本校では三つのスクールポリシーを策定し公表いたしました。①育成を目指す資質・能力に関する方針、②教育課程の編成及び実施に関する方針、③入学者受け入れに関する方針です。

このうち、資質・能力に関する方針（卒業までに育成す

る人物像）は次の三つです。

(一) 現代社会を生き抜くための知識・技能・社会性を備えた人

(二) 社会人に必要なコミュニケーションスキルを備えた人

(三) 思いやりの心を持ち、多様性を尊重できる共生社会の担い手

このような人材を育成するため、全教職員の力はもとより、同窓会やPTAからのご

総 会 報 告

今年度の同窓会総会は、クレハ会館にて、6月8日(土)、十六時半〜開催されました。

昨年度は同窓会館で総会の実施でしたが、今年度は久しぶりに懇親会も開催することができました。

まず総会にて、磐前康雄会長より令和六年度入学生より学級減により募集人数が四十名となったことや入学式・卒業式での在校生の様子などご報告されました。

その後、三國正義副会長を議長として、令和五年度事業と各会計決算の報告、及び令和六年度の事業計画と予算案の審議が行われ、賛成多数により承認されました。また、多くの同窓生・旧師の皆様にご協力いただいている、「同窓会報協力金」ですが、名称を「同窓会協力金」と改め、今後もご協力いただけるようお願いをさせていただくことと合わせて承認されました。

総会終了後、別室にて同窓生・旧職員・現職員総勢十八名の懇親会が開催されました。磐前会長・櫻田校長の挨拶の後、木村敏明先生の御発声で乾杯を行いました。その後は、各自懐かしい顔ぶれと近況報告、また卒業アルバムを開きながら昔話に花を咲かせ、楽

しいひと時となりました。

令和七年の同窓会総会・懇親会も左記のとおり実施いたします。多数の同窓生の皆様の参加をお待ちしております。

【ご案内】

日時

令和七年六月十四日(土)

会場や開催方法については、今後の各種感染症等の状況を踏まえて検討してまいります。

◎会則により、総会は、原則六月開催となります。

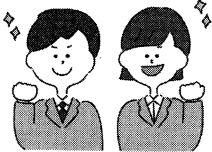


令和六年度進路一覽

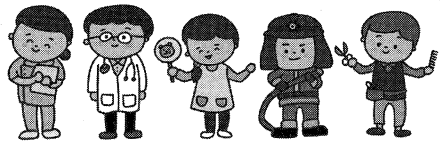
卒業予定者		就職		進学					
		県内	県外	四年制大学		短期大学		専門・各種学校	
				県内	県外	県内	県外	県内	県外
男子	20人	13人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	4人
女子	14人	11人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	0人

内定企業名
(県内)

アイネット株式会社
アサヒサンクリーン株式会社(2名)
いわき市再生資源協業組合(2名)
いわき大王紙運輸株式会社
いわき大王製紙株式会社
エリエールプロダクト株式会社 福島工場
株式会社アイ・ケイ
株式会社光守興業
株式会社秦工業所
株式会社マルト
株式会社八幡台やまたまや
株式会社夕月(2名)
共力株式会社
三洋海運株式会社小名浜支店
ゼネラルフィットネス株式会社
社会福祉法人虹の会
社会福祉法人ハートフルなこそ



常磐パッケージ株式会社
鶴見鋼管株式会社
ピクアジェネティクス株式会社遠野農業
喜美運送株式会社
有限会社エステー工業

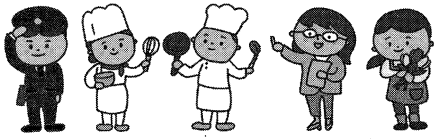


合格学校名
(短期大学)

いわき短期大学 幼児教育科

(専門・各種学校)

いわきコンピュータカレッジ システム設計課
学校法人三幸学園 仙台スイーツ&カフェ専門学校
パティシエ・カフェ科
専門学校 東北動物看護学院 愛玩動物 看護学科
中川学園調理技術専門学校 2年制調理専門課程調理技術専門学科
中川学園調理技術専門学校 1年制調理高等課程調理高等科
日本鉄道&スポーツビジネスカレッジ21 鉄道・観光学科



クラス会報告

去る令和六年十月二十日(土)植田駅前大衆ワイン食堂聚楽さんに於いて昭和五十七年三月卒業、三年二組のクラス会が四十三年振りに開催されました。
卒業して四十三年、早いもので還暦を向かえ節目の年に恩師の本田郁呂先生を囲み、参加者十五名で当時の思い出を語り合い近況の報告を発表しました。本多先生が米寿の年にまたクラス会を開こうと皆で約束し楽しい時間があつという間に過ぎてしまいました。



同窓会協力金協賛御礼

平成18年度より同窓会の皆様にお願ひ致しました「同窓会報協力金」ですが、本年度より「同窓会協力金」と名称を改め、今後多くの皆様にご賛同いただけますと幸いです。なお、本年度も多くの方々よりご賛同いただきました。心より御礼申し上げます。
※令和6年4月から令和7年2月末にご協力いただきました方を掲載させていただきます。

御協力者御芳名

昭和27年3月卒
坪 桂一
昭和32年3月卒
大平 隼夫

昭和33年3月卒 高橋 君江・佐藤 桂子
昭和34年3月卒 三國 正義
昭和36年3月卒 金子 繁司
昭和37年3月卒 小林八恵子・安島 重利
昭和38年3月卒 後藤基宗子
昭和40年3月卒 園部 明
昭和41年3月卒 赤津 隆・安島 保
昭和42年3月卒 北郷 清一・児玉静一郎
昭和43年3月卒 木村 一・山口 孝一
昭和44年3月卒 佐竹 裕子・金成 武夫
昭和45年3月卒 八巻 久夫・大井川正雄
昭和46年3月卒 瀬谷 一敏・栗田 節子

令和六年度
同窓会長賞受賞者

(個人の部)

藁谷 祐希

職員

櫻田 渉

旧職員

木村 敏明・鎌倉 雅臣
小林 延子・飯間 康則
関 敦司・永山 定昭
榎田 正行・三雲 勝行
園部 明子・大沼 博文
清水 敦・西牧 範昌

昭和46年3月卒 菅野 英子
昭和47年3月卒 鈴木 倉巳
昭和48年3月卒 佐藤 角子・岡田 清和
昭和49年3月卒 大和田廣子
昭和50年3月卒 馬上紀美則・小堀 信夫
昭和51年3月卒 小野 一夫
昭和52年3月卒 片桐 仁子・下山田一男
昭和53年3月卒 鈴木 昌明
昭和54年3月卒 大内 啓至
昭和55年3月卒 磐前 康雄・佐藤みつえ
平成2年3月卒 草野 浩一
平成3年3月卒 加藤 智子
平成13年3月卒 北郷 貴弘